



大分県の

歴史的農業水利施設Ⅱ

—— 美しい農業施設 〈農業用水路・ため池他〉 ——

CONTENTS

- 01 安政橋(飯屋橋)
- 02 小ヶ瀬井路
- 03 巖崎渠
- 04 呉崎干拓
- 05 鶴市神社と大井三堰
- 06 打上水路橋
- 07 戊申ため池
- 08 国東半島のため池群
- 09 昭和井路水路橋群
- 10 女子畑水路橋
- 11 原尻の滝と緒方井路
- 12 広瀬井路水路橋(拝田新洞水路橋)
- 13 飯田井路(北方水路隧道)
- 14 岩戸水路橋
- 15 無田口井路と白丹宿場町
- 16 上坪井路と用作公園
- 17 大井手(倉成村の大堰)
- 18 楠ため池の水神様
- 19 並石ダム(こっとな村桜まつり)
- 20 田染の荘(御田植祭り)
- 21 師田原ダム(しだはら湖面火まつり)
- 22 日出生ダム(安心院ワイン祭り)
- 23 緒方井路(小松明まつり)
- 24 神原井路(倉木(菜の花祭り))



大分県には古より多くの農業水利施設が造られています。

その施設は、周囲の景観と調和した美しいものです。また、開発にともなう多くの伝説を持っています。幾多の困難を乗り越え造られた施設は、地域の人々を励ます力を持っています。

地域の祭りや結びつき、地域の風景に溶け込んだ農業水利施設を一冊の本に取りまとめました。現地への道順を示し、農業水利施設を見学できるようにしています。普段の農村風景の中に当然のごとくある農業水利施設の存在感を味わってください。

(平成20年4月1日現在)

施設位置図



01

安政橋 (仮屋橋)



【諸元】 橋長:29.3m 橋幅:3.2m

右側が農業用水路である。

大正6年に再築された地域の幹線道・幹線農業用水路の機能を持つ石橋。
国道10号線から見る事ができる。



安政7年(1860年)に初代の安政橋は架けられた。しかし、石組みの緩みで、大正5年(1916年)に崩壊した。今の二代目の安政橋は、大正6年(1917年)に再築されたものである。

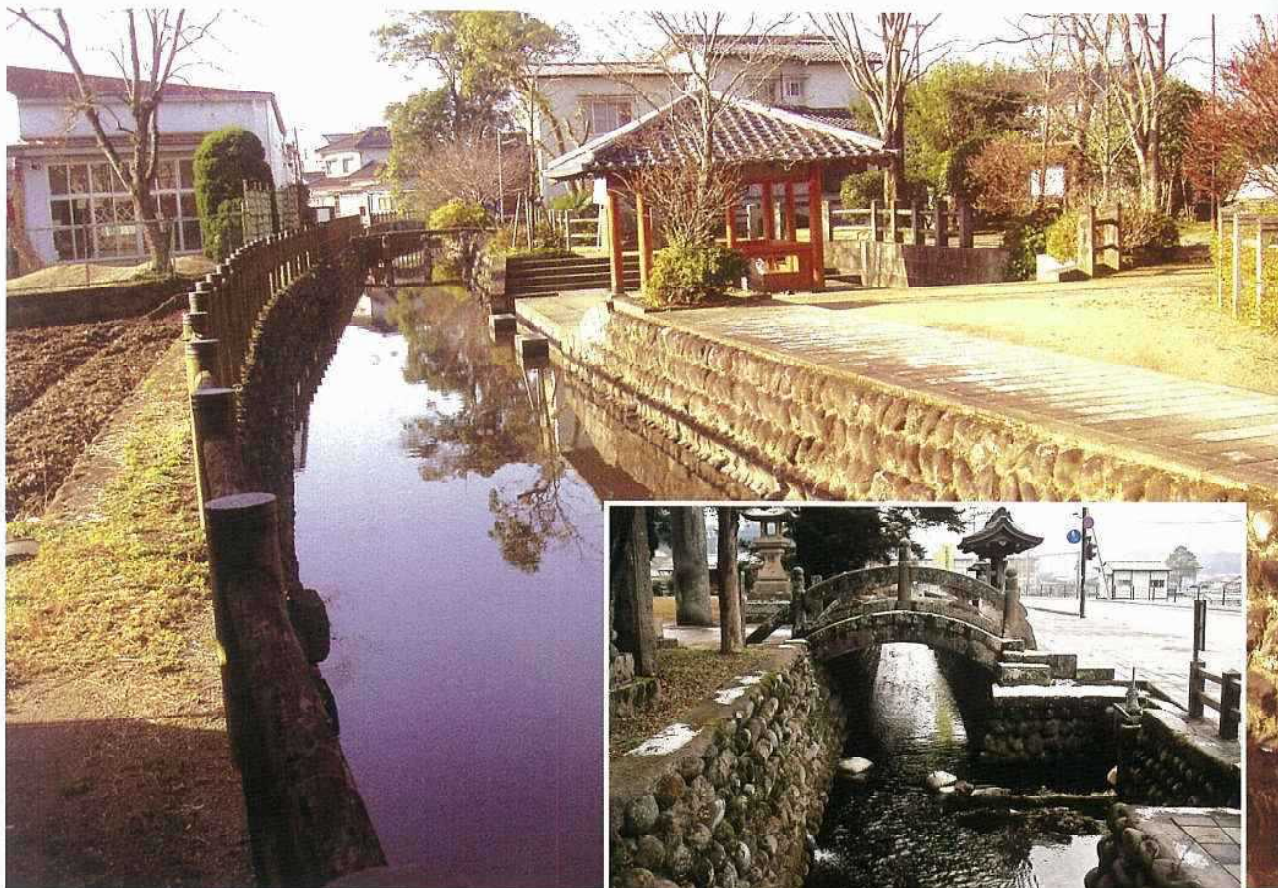
国道10号線の明治橋(明治35年に作られた鋼材橋)からも、上流約100mの所に見ることができるが、自動車の通行はできない。

明治時代までは、白杵―三重を結ぶ主要幹線道路であった。

農業用水路は、^{かりやば}仮屋原土地改良区が管理している。石工は、白杵の川野茂太郎である。



Deta	建設年	大正6年(1917年)
	所在地	白杵市野津町野津市竹下
	その他	市指定有形文化財
	お問い合わせ	白杵市野津庁舎 tel.0974-32-2220



豆田



大原神社

【諸元】 水路延長:2754m(うち隧道900m)

文政8年(1825年)に完成した。

日田市内を血管のように流れている。

博多屋広瀬久兵衛が、升屋草野忠右衛門を相役として、代官塩谷大四郎あいやく しおのやだいしろうに工事を願い出て完成させた。



Data	建設年	文政6年～文政8年(1823年～1825年)
	所在地	日田市
	その他	
	お問い合わせ	日田市土地改良区 tel 0973-23-9611

天領日田に文化14年、西国郡代、塩谷大四郎正義が着任した。彼は郡代として殖産興業に力を入れた。

塩谷代官は、廣瀬久兵衛、他の掛屋と共に水路開削工事を行った。その小ヶ瀬井路は、現在もかんがい用水路としての役割を担っており、日田市内を小水路が血管のように流れ、日田市が水郷日田をいわれる由縁ともなっている。

廣瀬家は兄の淡窓、弟の旭莊、他多くの文人を輩出した。特に淡窓は詩人で有り、思想家であり、私塾「咸宜園」を創立した教育者であった。『咸宜園』には全国諸藩より3,000有余人にも及ぶ門弟が集まったと言われ、明治維新に活躍した多くの人材を輩出した。

弟の廣瀬久兵衛は諸大名の御用達を家業とし、竹田、杵築、府内、その他6藩の御用達も勤め天保3年には掛屋に任命された。

塩屋代官の信任厚く井堰、水路、新田開発等に日夜精励した。県内の多くの場所に名前を地名として残している。





【諸元】 水路延長:約4km

岩をくり抜いた当時の水路が、今も使われている。
水路の水は、家野の水田17haを潤している。



Deta	建設年	文政元年～文政7年(1818年～1824年)
	所在地	白杵市家野
	その他	水路断面:0.6m×(1.0～2.0)m
	お問い合わせ	白杵市農林振興課 tel.0974-32-2220

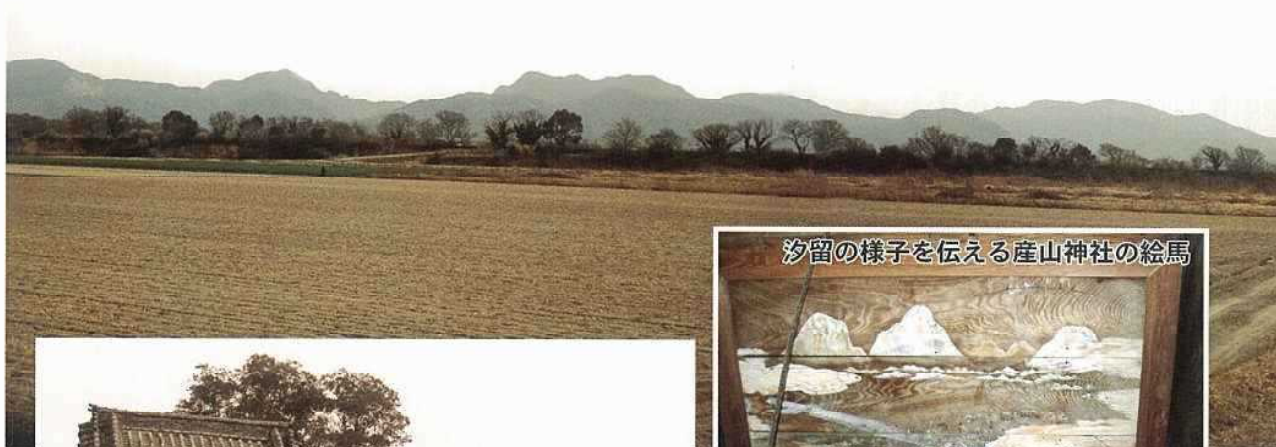
白杵領内は一般に豊穡の地であったが、家野地域は農業水利に恵まれていなかったため、他地域に比して5割程度の収量であった。

文政元年(1818年)地域の岩崎陣房は庄屋足立方房と協力し、水路開削の工事を開始したが一大岩層に遭遇し、道半ばで没した。

陣房の子正房は父の遺命を奉じて事業を継続し、地域の岩井充治の協力を得て文政7年約4kmの水路を完成させた。

現在も家野地区の農業用水路として健在である。
(工事期間5ヶ年、人夫2万1千人と記されている)





産土神社



汐留の様子を伝える産土神社の絵馬



絵馬

【諸元】 旧堤防延長:4,800m

江戸末期の干拓堤防跡である。

国道213号線沿い、産土神社に奉納された絵馬に、工事の様子が示されている。

中央の人物が、塩谷大四郎で、右隣が広瀬久兵衛と思われる。



桂川が海に注ぐ河口から北方の周防灘に面した一帯は、遠浅の沼沢が連なり、古くから暮崎と称されていた。この遠浅海岸の干拓は西国郡代塩谷大四郎正義が発案企画し、文政7年(1824年)頃から計画を進めた。当時、新田開発は幕府が行っていたが、当干拓は塩谷大四郎が発案企画したため、郡請負新田として開発が進められた。そのため、出来上がった干拓新田は出資者である郡の商人や農豪の所有となり、天領に所属することになった。

文政9年(1826年)3月から、豊前長州、真玉及び近から人夫33万人と工事費3万両を費やして、文政12年(1829年)に干拓堤防4,806mが完成した。

最初の入植者は安芸国(広島)出身の干拓3工人の1人和田直右衛門一家だったと言われている。

国営干拓事業により造成された農地と、旧干拓地の間に、当時の汐留堤防がある。



Deta	建設年	文政9年(1826年)着手 文政12年(1829年)完成
	所在地	豊後高田市呉崎
	その他	西国郡代 塩谷大四郎正義
	お問い合わせ	豊後高田市教育委員会 tel 0978-22-3100



改修後の大井手堰(平成16年3月)



完成のために、人柱を立てた伝説を持つ堰である。
お鶴は35才で、市太郎は13才であったそうである。
二人の霊を慰めるために、鶴市花傘鉾祭りが、8月末に行われる。



山国川の下流域、中津の沖代平野は広々とした田畑が広がっているが、その取水源が山国川に築造されている大井手堰である。

大井手堰の右岸(中津市大字高瀬三口)に、言い伝えでは平安末期、崇徳天皇の保延元年(1135年)8月15日に、井堰を完成させるため人柱になったというお鶴と市太郎親子を祀った鶴市神社がある。

現在でも、二人の霊を慰めるために始まったと云われる鶴市花傘鉾祭りが毎年8月末に行われており、今は五穀豊穡を願う行事となっている。



【大井手堰の概要】

現在の井堰の築造 昭和26年～30年
(県営かんがい排水事業)
受益面積 当時は1,000ha以上であったが年々減少
平成16年現在518.8ha
最大取水量(許可水利権)
2.81m3/s

Deta	建設年	保延元年(1135年)
	所在地	中津市大字高瀬三口
	その他	鶴市花傘鉾祭り(市指定無形民俗文化財)
	お問い合わせ	大井手堰土地改良区 tel.0979-22-0552



【諸元】 橋長:12.6m 橋幅: 2.5m

院内は石橋で有名である。
院内には、駅館川を跨った石橋は75ヶ所ある。
このうち水路橋は9ヶ所ある。



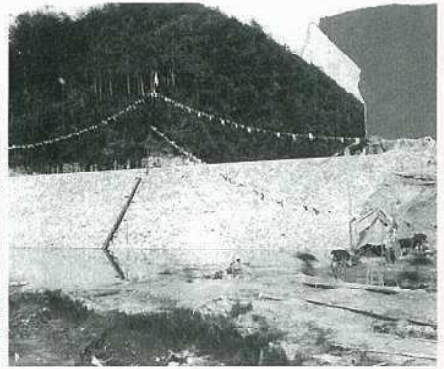
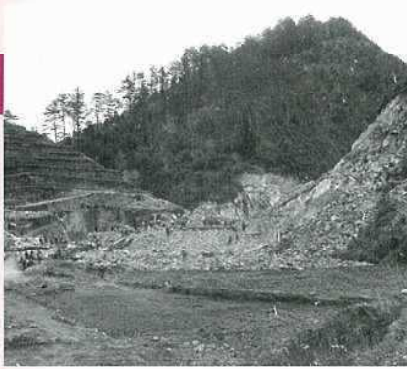
Deta	建設年	昭和初期
	所在地	宇佐市院内町大字高並
	その他	橋高:8.4m
	お問い合わせ	宇佐市教育委員会文化課 tel 0978-32-1111

打上水路橋は、打上橋の下流に架けられている。
川に降りて仰ぎ見ると打上橋の下に見える。
蔦が絡まり上下に高い空間を持つ様は、まるで古代ローマの水路橋のようだ。

最近まで香下井路の水路橋であったこの橋は、院内の人々の暮らしを支え続けてきた歴史の生き証人と言えるであろう。

打上橋は、宇佐市指定有形文化財である。





改修前



改修(昭和59年3月完成)

【諸元】 堤長:80m 堤高:14m

ほしん 戊申ため池は、弥生の江良地区の水田の水がめである。
明治44年に完成した。



ほしん 戊申ため池(佐伯市弥生大字江良)

佐伯市弥生大字江良字石内にある。江良地方は畑のみで水田が少なかったため、ため池の適地を捜し、明治42年(1909年)4月5日郡長より起工の許可をうけ、同年4月10日起工したが、明治42年8月6日工事の途中で大洪水にあい、築堤は決壊し、家屋7棟、溺死者1名を出し、数ヘクタールの耕地は河原と化してしまった。

復旧工事完成は明治44年6月6日であった。水路もため池工事と同時に竣工し、ため池築造費に28,658円、井路開削費471円を要した。



Deta	建設年	所在地
	明治44年(1911年)	佐伯市弥生大字江良
その他	堤内川 貯水量Q:52,000t	受益面積A:16ha
お問い合わせ	佐伯市弥生振興局 tel 0972-46-1111	



樋迫池

高雄池



樋迫池 (国東町)



高雄池 (国東町)

国東半島地域は、古来より農業用水の不足する地域である。
各谷には、必ずといっていい位、ため池がある。
高雄池、樋迫池等は、広域農道(オレンジロード)沿いにある。



国東半島の主なため池

須川ため池	明治39年(1906年)国見
後野ため池	文政13年(1830年)国見
向田本河内ため池	寛文4年(1664年)国見
向田小河内ため池	元禄2年(1689年)国見
山口ため池	元禄3年(1690年)国東、庄屋、佐藤嘉助
萬治ため池	萬治4年(1661年)国東 庄屋 石川太郎右衛門
三ツ池	大正7年(1918年)国東 富来浦耕地整理組合
大谷ため池	明治40年(1907年)国東 大谷池水利組合
横谷ため池	昭和5年(1930年)国東
三尾谷川のため池	嘉永7年(1854年)国東
鋼井地域のため池	天保年間(1830年~1844年)国東
高雄池、古池、美迫池、迫池、荒神池、国東 萱島信任	
池の内ため池郡	明治27年~29年(1894年~1896年)武蔵
大池、中池、尻池、明治45年(1912年)武蔵	
鋤迫ため池	明治27年(1894年)武蔵
金手ため池	鋤迫ため池と隧道で連結している
美濃辺ため池	萬延元年(1860年)安岐 庄屋麻生勢平
馬渡大池	天保13年(1842年)安岐 庄屋重光立平
馬渡新池	昭和17年(1942年)安岐 吉田荘馬

多くのため池が、江戸期~昭和期にかけて作られてきた。

Deta お問い合わせ

国東市役所	tel 0978-72-1111
国見総合支所	tel 0978-82-1111
武蔵総合支所	tel 0978-68-1111
安岐総合支所	tel 0978-67-1111





弓舟水路橋 橋長：L=51.9m



大筒井水路橋 橋長：L=56.5m



大谷川水路橋 橋長：L=42.7m



川原水路橋 橋長：L=36.2m

大分県第1の川、大野川の中流、三重町百枝取入口より取水。

昭和17年度より、国営直轄事業で着手し、昭和22年度から県営代行工事として続けられた。

昭和33年度完成。

汲上げ井戸かんがいが、無用となった。



Detail	建設年	昭和33年(1958年)
	所在地	大分市筒井
	その他	水路延長:84.2km 揚水機場:3ヶ所
	お問い合わせ	昭和井路土地改良区 tel 097-597-2805

大分市の大野川沿岸の水田地帯は、たびたび旱魃に見舞われ、平年作の半分或いは収穫皆無の惨状になるのが常であった。そのため、用水確保には、随分苦勞していた。

耕地整理組合結成の動きが進められていたが、大分市東部で大正14年(1912年)に引き続き、昭和元年に未曾有の大旱魃が発生した。このようなことから、昭和井路建設の計画が、もち上がった。

昭和15年10月16日、昭和井路耕地整理組合設立が認可された。総関係面積2,100ha組合員7,000戸、行政区2町7ヶ村にまたがる膨大な区域を結集する事業となった。

このようにして昭和17年に国営開さく事業(S17年11月～S21年3月)として着手に至った。

昭和22年からは、「農地開発事業大分県代行昭和井路建設工事」として県営事業で実施し、昭和33年に完了に至った。

当水路橋(四橋)もこの事業の一環として施工された。





女子畑水路のことを読みこんだ

台小学校歌の一節

朝露光る この台に
早苗の波の つばくらめ
幾山谷を つらぬぎし
苦心の水に われ育つ



〔諸元〕 水路延長：9.1km

めだかの学校を開催（台小学校にて）

女子畑井路は、昭和30年に完成した。
小関十造さんの石像は親水公園の横に移された。



女子畑台地は古来より畑地帯でありキビやアワを栽培していた。明治の頃より農業用水開発が地元で計画されていた。

昭和5年に女子畑耕地整理組合を設立して事業に取りかかったものの第1次世界大戦になり10数年間中断したが、小関十造さん等の献身的な努力により昭和18年開田と幹線水路に着手した。

昭和24年に幹線水路の一部が完成し、女子畑台地に待望の水が流れ110haの水稲の収穫ができた。

昭和30年に水路延長9.1km、受益面積50ha、事業費2億3千万円で完成した。

平成10年度より平成16年度までに45haの県営ほ場整備事業を行い、幹線用水路の改修（蓋掛）とほ場用水路のパイプライン化を行った。

パイプライン化で、ややもすると水の大切さを忘れがちになるので、そうならないようにするため、台小学校の校庭に親水公園が平成15年度に造られた。

Data	建設年	昭和18年～昭和30年
	所在地	日田市天ヶ瀬町女子畑
	その他	
	お問い合わせ	女子畑土地改良区 tel 0973-57-3468



大分県農林水産部 農村整備計画課

tel: 代 097-536-1111

農林水産部	農村基盤整備課	tel:097-536-1111
東部振興局	農林基盤部	tel:0978-72-1215
東部振興局	日出水利耕地事務所	tel:0977-72-2018
中部振興局	農林基盤部	tel:097-506-5743
南部振興局	農林基盤部	tel:0972-22-1102
豊肥振興局	農林基盤部	tel:0974-63-1175
豊肥振興局	豊後大野事務所水利耕地部	tel:0974-22-0202
豊肥振興局	大野川上流開発事業事務所	tel:0974-68-2723
西部振興局	農林基盤部	tel:0973-23-2208
北部振興局	農林基盤部	tel:0979-32-0149